

議 第 5 号

農家を支えるための米価下落対策の強化を
求める意見書（案）

年 月 日

衆 議 院 議 長
参 議 院 議 長
内 閣 総 理 大 臣
農 林 水 産 大 臣
あ て

議 長 名

地方自治法第99条の規定により、下記のとおり意見書を提出します。

記

我が国では、人口減少等により米の消費が長期にわたって落ち込む中、昨年
は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外食産業等の低迷や学校給食の停止
等により、米の需要は大きく減少したが、本年も回復の動きは鈍く、米価の下
落が続いている。

生産者や集荷業者・団体は、これまでも国が策定する需給見通し等を踏まえ
て生産・販売に取り組んできたが、今年度は過去最大規模の作付転換を達成し
たにもかかわらず、米の在庫の余剰に減少が見られない。

こうした中、今後も米の消費が増加することなく、米価が下落していくと、
より一層農家の経営環境が厳しいものとなり、営農意欲の喪失や離農の増加が
懸念されることから、国による米価を維持するための実効性のある対策が求め
られる。

よって、本県議会は、国会及び政府において、政府備蓄米の買入数量の拡充
や集荷業者等に対する助成により需給環境の改善を図り、農家を支えるための
米価下落対策を強化するよう要請する。